

井上幸雄さんの思い出

(坂本さん)

山口会長、ダンカーズ代表としてお悔やみに参じていただき、ありがとうございます。

井上さんのお宅へおじゃまして、裏庭で檸檬の木などの果樹の木を見せていただきました。檸檬の木を初めて見て驚きました。アウトドア活動と自然と友人の輪を大切になさる方でした。謹んでお悔やみ申し上げます。

(山口さん)

松尾さん、宮本さん見て頂きありがとうございます。

74歳…早すぎます 😞💧

メンバーだった皆様の悲報ではありますが、天国でもダンカーズをサポートする応援団になって、守ってくださると思っています。合掌

(金田さん)

私と井上幸雄さんは、ほぼ私が入会した頃からご病気になられたので、残念ながら余り接点はありません。

しかし、奥様のご挨拶の文章には感動しました。

定年後に資格を取られるとはすごいことだと思います。

井上幸雄さんとのエピソードが1つだけあります。

私にとって一番最初の例会後の大判で、井上さんが近くにおられました。

正直に言うと、最初の印象は「強面」でした。身長も高い方でしたので。

井上さんから、「大学はどこだ」と聞かれ、「京都の大学です」と答えたら、「俺も京都の大学や。ところでどこだ」と聞かれたので、「あまり大した大学ではありません」とお答えしたら、ノーリアクションでした。

なぜか、このシーンを強く覚えています。

もう少し親しくお付き合いしたい方でした。

井上幸雄さんのご冥福を心より御祈り申し上げます。

あの時、ちゃんと井上さんにお答えしておけば、京都の話で盛り上がったかもしれないと反省しています。

まあ、初めての誰も存じ上げない中での、さらにあの頃の大判は人数も多かったので、緊張もピークでしたから。

(宮本さん)

金田さんが

今、井上さんを偲び、想い廻らし、懐かしむ、これこそが井上さんへの心をこめたお別れ、お見送りかも… ですね。